

## 2013年1月1日～2022年12月31日の間に福山市民病院 外科において 胆嚢を摘出され、病理組織学的診断がなされた方へ

### 「胆嚢癌疑診程度に応じた根治性と低侵襲性をバランスした外科治療戦略の現状と再切除意義の検討」

へご協力をお願い—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究機関名	福山市民病院				
研究責任者	福山市民病院	外科	科長	日置	勝義
研究分担者	福山市民病院	外科	副院長	貞森	裕
	福山市民病院	外科	科長	門田	一晃
	福山市民病院	外科	科長	岩崎	寿光

#### 1. 研究の概要

##### 1) 研究の背景および目的

各種画像診断の進歩にも拘わらず、胆嚢癌の診断能は満足できる状況には至っていません。当院における胆嚢癌の診断能、実施術式と転帰を分析し、再切除を含めた外科治療戦略を検討し、今後の診療の一助とすることが本研究の目的です。

##### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

胆嚢癌および疑いのある患者様に対して侵襲性と予後への寄与の観点から、より適切な治療選択できる可能性があります。

#### 2. 研究の方法

##### 1) 研究対象者

2013年1月1日～2022年12月31日の間に福山市民病院外科において、胆嚢を摘出され、病理組織学的診断がなされた方を研究対象とします。

##### 2) 研究期間

2023年5月29日（倫理審査委員会承認日）～ 2024年12月31日

##### 3) 研究方法

2013年1月1日～2022年12月31日の間に福山市民病院外科において、胆嚢を摘出され、病理組織学的診断がなされた方に関して、研究者が診療情報をもとに、診断能と治療成績を分析します。

##### 4) 使用する試料

この研究のために使用する試料はありません。

##### 5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの病院ID、氏名を取り除き、研究用の番号を付して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、術前後の血液検査情報、術前後の画像情報、術前後療法の情報、
- ・手術関連情報（術式、手術時間、出血量等）、術後合併症の有無とその内容、術後入院日数、病理組織および細胞診断情報、腫瘍再発の有無と場所・時期、再発後治療、予後に関する情報

##### 6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、福山市民病院 外科で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページに掲載してお知らせします。

##### 7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報とわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年6月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様へ不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 外科 日置勝義  
電話：084-941-5151